

# 子供宝也 No.12

平成 25 年 6 月 26 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

## 意欲満々！！

4年2組は算数の研究授業でした。自分たちでいろいろな四角形をつかって、なかま分けをするといった授業でした。

みんな一生懸命にいろいろな四角形を意欲満々でつくっていました。先生は「線と線の交わり方に目をつけてなかま分けをなささい。」と言いましたが、いろいろな観点でなかま分けをする子どもも現れ、それがまたなかなかいいところに目をつけているので、先生も感心したり、ちょっとあわてたり…。

「垂直」という言葉も初めて学習しました。今は交わってなくても、延長すると直角に交わる場合も含めて「垂直」というのだということが、なかなかストンとは落ちていないようでしたが、だんだんと理解が深まっていきました。

これからいろいろな学習を積み上げて本当に自分のものになっていくのですが、そのもとになるのは学習意欲です。どの子どもとても意欲的で集中力もありました。うれしかったです。

## ツボ

5年2組の前を通ると国語の授業をしていました。「話を聞くツボ」なるものの授業でした。CDからインタビューをしている様子が聞こえてきます。Aくんが水泳を習っているBさんにいろいろと質問をしているのです。子どもたちは、それを聞きながら、何を質問して、それにどう答えたかを一生懸命聞き取って、メモしています。私は、ある子どもの横の席に座って見ていましたが、すごい集中力、すごいスピードでほぼ満点のメモができていました。

最後に先生が「上手にメモをとるにはどんなことに気をつけたらいいでしょう？」と聞きました。「要点だけを書く。」「ちょっとぐらい汚い字でもいい。」「全部ひらがなでもいいからとにかく速く書く。」…。なるほど、これが「メモをとるツボ」かな？

## ギョギョギョッ

5年生が食育の一環で「魚講座」をしました。兵庫県学校給食・食育支援センターから講師の先生をお招きして、体長30cmほどのアジを三枚おろしにして、ソテーにして食べるのです。一昨年実施しましたが、今年もやっぱりハラハラドキドキでした。今にも手を切りそうで、ついつい手をだしたくなってしまいます。先生も応援の保護者の方もガマン強い方ばかりでした。私はガマンできずに手を出してしまいました。すみません。

後で食べさせていただきましたが、あの調理ぶりからは考えられないほどおいしかったです。昨今、魚の名前を知らない若いお母さんがいると聞いた事があります。魚の頭を知らない子どもが多いとも聞きます。骨を初めから取り除いて売っている魚もあるとか…。

これをいい経験として、「食」に興味を持ち、深めて、豊かな食生活を送れるおとなになってほしいものですね。